

つぎの問いにすべて答えなさい（計 100 点）。

- 1 訴訟資料と証拠資料の意義を説明しなさい（20 点）。また、「証拠資料をもって訴訟資料に代替させることはできない」とはどのような意味なのか、またその理由はなぜか、具体例を用いて説明しなさい（30 点）。
  
- 2 X は、Y1 に対して訴訟を提起した。しかし、訴え提起時には、Y1 は死亡していた。ところが、Y1 の相続人で、Y1 と同居していた Y2 が訴状を受理し、Y1 の名前でそのまま応訴した。
  - (1) 裁判所が審理の途中で、Y1 が死亡していることに気づいた場合、裁判所はどのように処理すべきか（25 点）。
  - (2) 裁判所が Y1 の死亡に気が付かず、X の請求認容判決を下した場合、どのように処理すべきか（25 点）。

以上